

周防大島町

議会だより

2022・1

第68号

つなげ

おおしま JVC



みんな、あつまれ～

おおしま JVC ・ 東和 JVC
(ジュニア・バレーボール・クラブ)

小学生部、中学生部、元気に活動中 !!

ご感想をいただきました

問題続行のまま



藤田勝也さん
小松

町議会の役割を前提とする町民を代表して町民の意思を反映し、町民の生活に深くかかわって議事を考え、進めることが第一として、議会で決定した方針に従い、仕事をするのが、町長や教育委員会等の「執行機関」であると考えて感想文といたします。

町民の皆様が決算書の関連事項を読むのか疑問？言えることは町議会が町政の決算について町民に代わり調査・検討していることは伺えます。

町政全般にわたる一般質問は、内容から見て町民に取って一番大事な案件であるかが疑問である。また、質問の議題をどこから入手したのか不明？回答の内容が、努力していききます、取り組んでいきます、検討します等の問題続行のままで終わっているが、その実行計画を責任をもって誰が遂行するのか不明である。

「伝えよう」という気持ち

子育て真っ只中なので、子どもたちの未来を想うと町政に無関心ではいられず、『議会だより』には目を通すよう心がけています。

委員会の報告や一般質問の内容は多岐にわたり、新たな視点を得られるので楽しく読んでいます。同時に、問題が山積みであることにも気づかされ、議員さんたちに「頑張つて！」と陰ながらエールを送っています。

第67号の令和2年度決算については、今までなら「わからないから」と読み飛ばすところでしたが、囲みや吹き出しの補足説明があったので一通り読むことができました。編集委員さんたちの「伝えよう」という気持ちが感じられました。

いま私にできるのは町長さんや議員さんの言動に関心を持つことぐらいですが、微力ながら町を動かす力になればと思っています。これからも読みやすい『議会だより』をお願いします。



藤本 司さん
西方

誰が読んでも 分かりやすい内容を



村井末廣さん
平野

以前より写真やイラストが増えて、読みやすくなったと感じています。

また、各委員会で議員が顔写真入りで質問をしているページや、定例会や委員会における賛否一覧表を掲載しているページにおいて、議員が普段どのような活動をしているのか知ることができ、非常に良い取り組みであると思いました。

今後お願いしたいことは、決算や議員報酬などの数字を多く掲載しているページや、全体を通して専門用語が使われている部分は分かりにくいと感じたので、誰が読んでも分かりやすい内容を心がけていただけたらと思います。

次号からも、議員の皆様様の活動をより詳しく知ることのできる議会だよりとなるよう期待しております。

ありがとうございました

※原文のまま掲載しています

「議会だより67号を読んで」をテーマに



新谷照文さん
平野

検討の結果や途中経過

町外から平野に住居を移して3年目になる私ですが、執筆を依頼されたときは、本当に私で良いのだろうかかと不安でいっぱいでしたが、機会と、ご縁に感謝してお引き受けをいたしました。

議会だよりを読んで、質問されている議員の名前と写真があり、聞き慣れない言葉があっても、わかりやすく説明がなされており、とても見やすく読みやすいと感じました。

今後の要望として、各委員会や一般質問の回答で「検討する」とありますが、検討の結果や途中経過を知りたいので、議会だよりに盛り込んでいただけたらと思います。

周防大島町をより良い町にするための多岐にわたる取り組みは大変だろうと思いますが、引き続き頑張ってください。

現在困っているのはイノシシ

議会だよりは毎号目を通し、一年間は保存しています。

67号、まず表紙の98歳現役の岡本次郎さんの写真に元気を貰いました。

補正予算などの数字はよくわかりませんが、各議員さんの議案の賛否は考えがわかるので、しっかり見ます。

議員さんの各委員会の所属、意見は関心があり、写真入りがいいです。会ったことがない方がほとんどですが、親しみを感じます。

一般質問に「サル対策を」とありましたが、現在困っているのはイノシシです。極早生蜜柑は食いちぎられ、野菜畑は荒らされました。人に頼んで何回も柵を作り網を張ってもらいました。実情を知って欲しいです。

編集後記を読み、編集に力を注いでくださっていることがわかります。興味を持ち、読んで町のことを知りたいです。頑張ってください。



安本明代さん
西安下庄

町民モニターの活用で



辻 敏夫さん
久賀大崎

最近、誌面がわかりやすく工夫されていて親しみを感じる。

今後、町民モニターの活用で議会だよりの愛称、議会傍聴や地域で活躍されている方々の声も反映願いたい。

気軽に町政、議会に関心、参画を促す発信源として期待する。

よりよい紙面づくりに活かすため、皆さまの元にお声を伺いにまいります。その際には、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、議会に対するご意見等ございましたら、最寄りの議員もしくは議会事務局へお願いいたします。

よろしくお願いします



ご協力いただいた皆さま

令和3年第4回
周防大島町議会臨時会
令和3年11月19日(金)

藤本浄孝町長
提案理由の説明 →



一般会計補正予算 3,300万円を可決

審議した議案とその結果		結 果	山 中 正 樹	栄 本 忠 嗣	白 鳥 法 子	竹 田 茂 伸	山 根 耕 治	岡 崎 裕 一	田 中 豊 文	新 田 健 介	吉 村 忍	久 保 雅 己	小 田 貞 利	尾 元 武	荒 川 政 義
専決処分の承認															
一般会計補正予算(第10号)	3,300万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●農業用施設補助災害復旧事業 (砂田農業用取水施設測量設計業務 (農道和田線測量設計業務	2,500万円 2,200万円 300万円)														
●道路橋りょう補助災害復旧事業 (神浦・船越線測量調査設計業務 (町道本畑線測量調査設計業務	800万円 400万円 400万円)														
工事の請負契約															
令和2年度 竹迫川河川災害復旧工事 周防大島町大字和田地内	7,840万9,408円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ウッドショックによる木材価格の高騰のため、令和2年度若者定住促進住宅建築工事（明新住宅）の
変更契約の締結について専決処分の報告がありました。（437万8,000円増額し、9,435万8,000円）

令和3年第5回
周防大島町議会臨時会
令和3年11月29日(月)

藤本浄孝町長
提案理由の説明 →



審議した議案とその結果 賛成：○ 反対：●		結 果	山 中 正 樹	栄 本 忠 嗣	白 鳥 法 子	竹 田 茂 伸	山 根 耕 治	岡 崎 裕 一	田 中 豊 文	新 田 健 介	吉 村 忍	久 保 雅 己	小 田 貞 利	尾 元 武	荒 川 政 義
条例の一部改正															
一般職の職員の給与に関する条例等 ※2		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※ 1
病院事業管理者が医師である場合の給与等 に関する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※1 賛否同数の場合は、議長が決することになります。

※2 期末手当（ボーナス）の支給月額を 1.675 月分→ 1.525 月分へ改めました。

(議員の場合) **414,060円 → 376,980円**



令和3年第4回 周防大島町議会定例会

令和3年12月6日～21日(16日間)



一般会計補正予算 4億2,602万8,000円を可決

主な議案とその結果 賛成：○ 反対：●			結 果	山 中 正 樹	柴 本 忠 嗣	白 鳥 法 子	竹 田 茂 伸	山 根 耕 治	岡 崎 裕 一	田 中 豊 文	新 田 健 介	吉 村 忍	久 保 雅 己	小 田 貞 利	尾 元 武	荒 川 政 義
補正予算																
一般会計(第11号)	3億5,851万7,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
一般会計(第12号)	6,751万1,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計	企業会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定																
機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例 ←反対討論：田中豊文議員 賛成討論：新田健介議員→			可決	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正																
周防大島町固定資産税の課税免除に関する条例等			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
周防大島町国民健康保険税条例			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
周防大島町立小学校及び中学校設置条例 ←反対討論：田中豊文議員 賛成討論：吉村 忍議員→ 山根耕治議員→			可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
周防大島町国民健康保険条例			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
計画の策定																
周防大島町過疎地域持続的発展計画 賛成討論：白鳥法子議員→			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書の提出																
離島振興法の改正・延長を求める意見書			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛否同数の場合は、議長が決することになります。

他の8議案(6特別会計の職員人件費調整等、公有水面の埋立関連の2議案)は、全会一致で可決しました。

12月21日現在の一般会計総額は、

143億7,796万5,000円となりました

一般会計補正予算合計 **4億2,602万8,000円**

その中身は？



Pick Up!

今回の補正予算の中で
注目した事業や収入をピックアップ
してご紹介します。



コロナ禍での追加支援

○子育て世帯を応援！

「子育て世帯臨時特別給付金支援事業」1億3,502万2,000円 財源：国庫支出金
18歳以下の子どもを対象に、保護者（1人分）の所得が年収960万円未満の世帯
に5万円を2回に分けて給付します。

本町では、1,332人分を見込んだ予算額になっています。

国が自治体を通じて全国的に行う事業ですが、給付方法（10万円一括、
5万円を2回、現金とクーポンにするか）は、自治体が判断します。



○利用者が減少して困窮している温浴施設の指定管理者を支援！



「公共施設管理維持体制強化事業」1,798万5,000円 財源：国庫支出

町営の3つの温浴施設（竜崎温泉、潮風呂保養館、遊湯ランド）は、現在、
少しずつ利用者が戻ってきていますが、4月から10月はコロナ禍の影響で
大変少なかった。営業時間の短縮などの工夫で経費を節減されていますが、
赤字が大きいため、竜崎温泉に796万4,000円、潮風呂保養館に938万2,000円、
遊湯ランドに63万9,000円、それぞれ指定管理者に対し支援します。

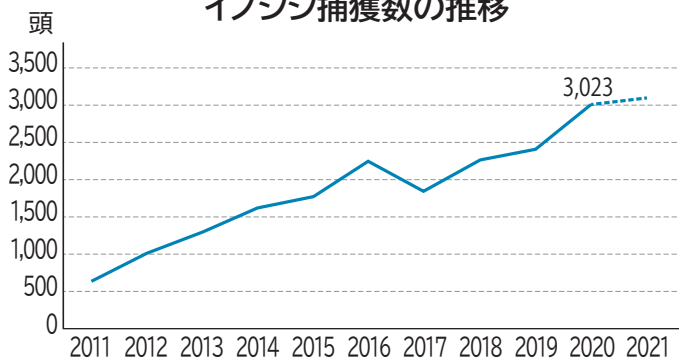
イノシシ捕獲数が増加したため予算を追加しました

○イノシシ捕獲の補助金を増額

「有害鳥獣捕獲事業」420万円 財源：一般財源

今年度の捕獲実績を昨年度と比較すると、4～7月は60～70%でしたが、その後、8月は
116%に急増し、9月は123%となりました。そこで、昨年度の捕獲数に120%をかけて今後の
捕獲数を見込み、年間3,100頭として捕獲委託料を計算し、足りない予算を追加しました。

イノシシ捕獲数の推移



町のイノシシ捕獲委託料：7,000円 / 頭



当初予算では令和3年度の捕獲数を
2,500頭として計上していました。

眠っている不動産を売却して町の収益に

○土地売却収入 1,423万1,000 円増

町有地を4件売却しました（一般競争入札）。行政・病院事業改革特別委員会では、他の未利用施設についても積極的に売却するよう、執行部と協議を重ね働きかけています。

ふるさと寄附金額が増加しました

○〔歳入〕 ふるさと寄附金 1,550万円増

○〔歳出〕 ふるさと応援事業 2,395万5,000円増
（基金積立1,550万円、事務経費や委託料845万5,000円）

ふるさと寄附金は、ふるさと納税制度を活用して応援したい自治体に寄附をするものです。大島大橋貨物船衝突事故があった平成30(2018)年に多額の寄附をいただきましたが、今年度はそれに次ぐ額の寄附が見込まれています。

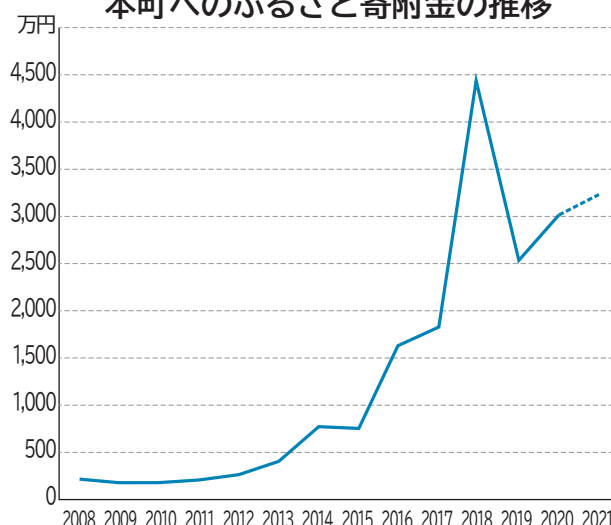
本町では、「ふるさと応援基金」として積み立てられ、まちづくりに計画的に活用されます。

ふるさと納税は、自分の住んでいる自治体にすることもできます（ただし、地域産品などの返礼品はもらえません）。

返礼品の魅力が、ふるさと寄附金の増加にもつながっています。2月9日には、出品されている方々と、これから出品を考えておられる方々を対象に勉強会が予定されています。ご興味のある方は、ぜひご参加ください！

（お問合わせは 0820-74-1007 政策企画課まで）

本町へのふるさと寄附金の推移



アウトドアブームに乗ってオートキャンプ場が人気！

○〔歳入〕 片添ヶ浜施設使用料 838万6,000円増 財源：山口県

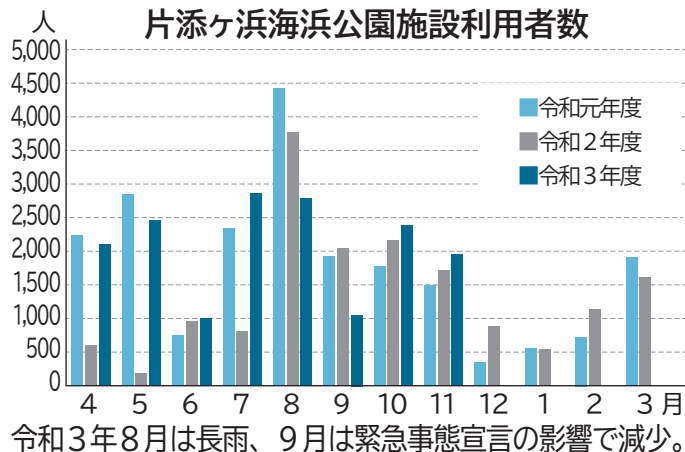
○〔歳出〕 公園等管理経費（片添ヶ浜海浜公園） 838万6,000円増（指定管理者へ）

片添ヶ浜海浜公園は、コロナ禍でのキャンプ需要の増加と、指定管理者のさまざまな工夫により、当初の予定よりも多くの方にご利用いただき、大幅な増収となりました。この施設は、県から町を経由して指定管理者へ委託をしています。



片添ヶ浜海浜公園オートキャンプ場

片添ヶ浜海浜公園施設利用者数



令和3年8月は長雨、9月は緊急事態宣言の影響で減少。

周防大島町立小学校及び中学校設置条例の一部改正についてを賛成多数で可決

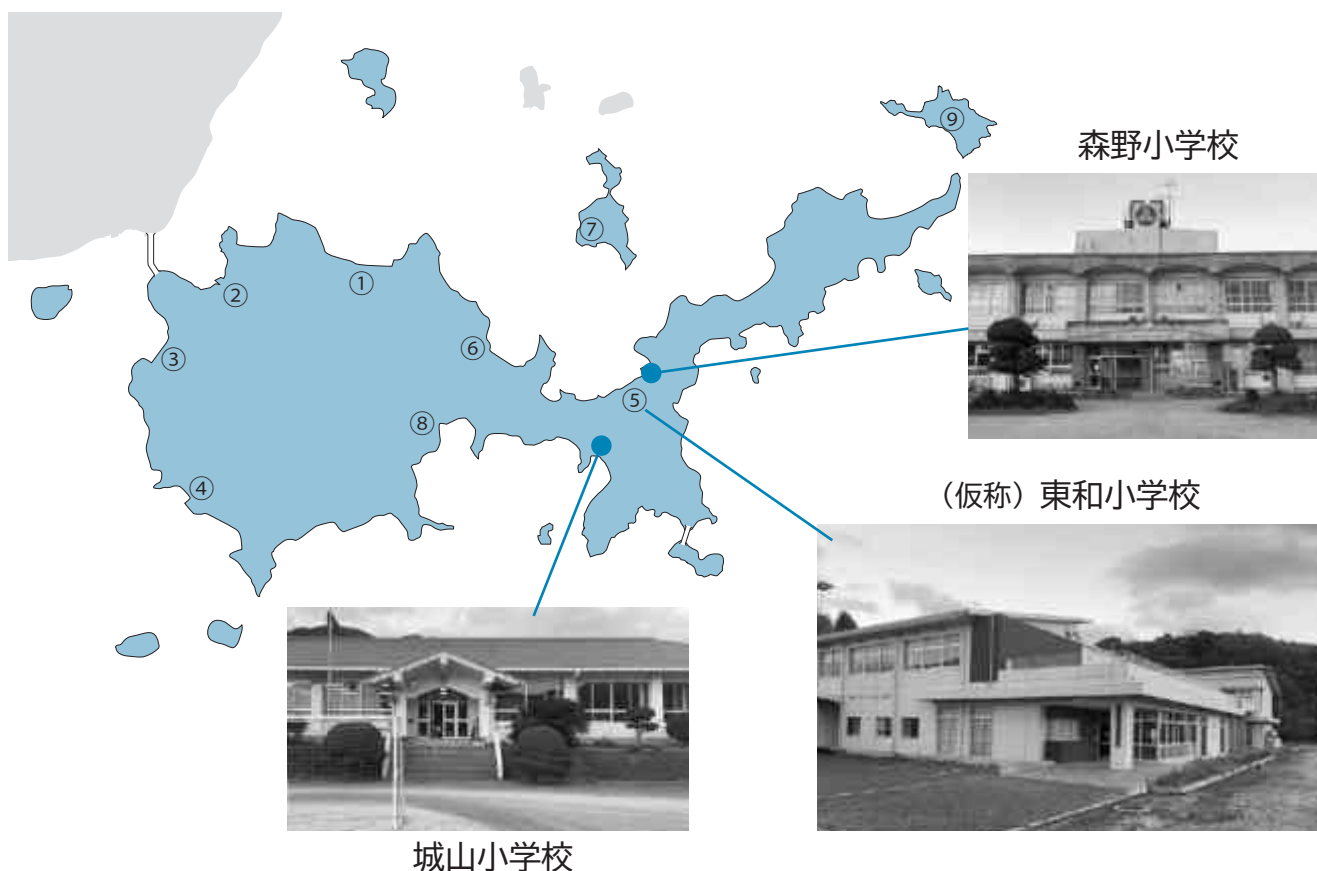
森野小学校と城山小学校を統合

東和地区の小学校が1校に（休校中の情島小学校を除く）

東和地区小学校再編計画についての教育委員会の説明（要約）

- ・現在、町内9小学校のうち、複式学級のある学校が7校。
- ・子どもたちが変化の激しい社会に対応できる力を備え、人生の土台を養うにふさわしい教育環境づくりのため、学校統合を検討する必要がある。
- ・閉校した東和中学校の校舎は、中学校の統合や少子化による影響を見据え、基本的な構造を小学校仕様として建築している。
- ・本年4月に森野小学校と油田小学校が統合したが、その事前説明会の際に「東和地区1校の小学校統合へ向けての準備を進めて欲しい。」との意見が多くあった。
- ・両学校区の地域説明会を行った結果、いずれも保護者や地域住民から反対意見はなく、同意を得た。

令和5年4月（仮称）東和小学校 を旧東和中学校で開校



令和5年度の各小学校の児童数の見込み

①久賀	②三浦	③明新	④沖浦	⑤東和	⑥島中	⑦浮島	⑧安下庄	⑨情島	合計
93名	21名	92名	18名	81名	22名	7名	32名	休校中	366名

一般質問

12月17日(金)

町政全般にわたる議員主導の政策議論の場です。
12月定例会では、8名が登壇しました。
登壇順に質問事項を紹介します。

QRコードから各議員の一般質問を視聴できます。



岡崎 裕一 議員 (10 ページ)

1. 負担の少ないがん検査について
2. イノシシの効率的捕獲の方策



(10 ページ) 山根 耕治 議員

1. ヤングケアラーの実態把握について



栄本 忠嗣 議員 (11 ページ)

1. 地区防災計画及び個別避難計画の作成について
2. 要援護者の避難生活支援について



(11 ページ) 田中 豊文 議員

1. コンプライアンスに対する町の認識について(続編)
2. 空き家所有者取り違えの件について



白鳥 法子 議員 (12 ページ)

1. 男女共同参画に向けた町の本気度を問う
2. 専決処分の報告をもっと丁寧に



(12 ページ) 竹田 茂伸 議員

1. 地域課題に対する可視化について
2. 地場産業活性化の取り組みについて



吉村 忍 議員 (13 ページ)

1. 新型コロナウイルス対策について
2. 有害鳥獣対策について



(13 ページ) 山中 正樹 議員

1. 電話詐欺防止について
2. マイナンバーカードから地方創生



岡崎裕一 議員



画期的ながん検査を全町で！

問 尿一滴で全身15種類のがんが判定できる、線虫を利用した、体に負担のないエヌノーズというがん検査があります。

受診率の向上、早期発見・治療のため、本町でも実施できないか。また企業誘致の観点からも、この検査の拠点を誘致できないか、執行部の見解を伺います。

拠点の誘致は前向きに検討

答 エヌノーズ検査は、国の指針に定められておらず本町の検診として実施することはできません。現在、受診率は低いですが、複数の検診を一日で受診できるように実施するなど、今後も受診率の向上に取り組みたい。

エヌノーズ検査の拠点の誘致に關しては、前向きに検討したい。

イノシシの効率的捕獲を

問 少しでも捕獲者の負担を減らし、もっと捕獲頭数を増やしていただきたい。

手間がかかる毎日のわなの見回りは、設置場所の持ち主の方が行い、捕獲を確認した場合、捕獲者または関係機関に連絡する。このようなことは可能かどうか執行部の見解を伺います。

イノシシの被害連絡は農林課へ

答 捕獲者の負担は理解しているものの、法律上、設置及び見回りは資格を持った捕獲者が行わなければなりません。被害が出ると、捕獲者、依頼者が話し合い、わなを設置します。

今後被害を受けた地域に関しては、農林課に連絡していただければ、対策を検討します。



拠点を設け、
がんの早期発見を！

山根耕治 議員



ヤングケアラーの実態は？

問 近年、貧困の問題が全国で注目されています。

子どもの貧困、特にヤングケアラーの問題について質問します。全国の子どもの7人に1人が相対的な貧困状態にあるといわれ、山口県内でもさまざまな取り組みが行われています。

周防大島町でのヤングケアラーの実態の把握と対策について伺います。

ヤングケアラーとは、本来は大人が担うようなケア責任を引き受けて、家事や家族の世話、介護などを行っている子どものことです。学習や登校に支障をきたしたり、進学をあきらめたりする問題が起きています。

ヤングケアラーについてのご相談は、教育委員会学校教育課 0820-78-2204までお願いします。

適切に対応していきます

答 ヤングケアラーについては10月に小中学校で調査したところ、該当する児童生徒は確認できませんでした。

家庭内のことで把握が難しい問題ですが、学校との情報共有をこれまで以上に行い、学習や登校に影響が出る前に必要に応じて関係機関と連携して適切な対応を行っていきます。

要望 一人ひとりの子どもが自分の可能性を追求し、貧困などの理由で夢をあきらめることがないよう、引き続き対応をお願いします。



貧困の中にある人を支援する非営利の雑誌「ビッグイシュー」
詳しくは「ビッグイシュー基金」で検索を

栄本忠嗣 議員



地区防災・個別避難計画作成を

問 大規模災害時には、地域内での助け合いが重要だと考えます。

答 全ての地域で、地区防災計画、自力で避難することが困難な高齢者や障がい者の個別避難計画を作成することが必要であると考えますが、見解を伺います。

地域への支援や周知啓発を

答 今後、より多くの地域で取り組んでいただくため、自治会への働きかけや、地域に出向き、自主防災組織の結成や地区防災計画の策定につなげたい。

また、防災部局、福祉部局、避難支援を行う関係者が連携し、個別避難計画の策定を進めるための支援や周知啓発等を行うてまいります。

要援護者の避難生活支援を

問 避難所での生活が困難な高齢者、障がい者、妊婦や乳幼児等に対し、特定の福祉避難所へ移送する計画の策定。

また、移送できない場合も想定し、指定避難所へ洋式トイレや手すりの設置、介護ベッド、車いすを準備するなどの取り組みが必要であると考えますが、見解を伺います。

総合的に検討します

答 現在、移送計画は作成しておりませんが、まずは、必要に応じて広域消防等と協議し体制の強化を図りたい。

また、指定避難所のバリアフリー化、洋式トイレの設置も課題の一つと考えており、今後、財政状況や地域のバランスを踏まえ、総合的に検討します。



訓練を行うことで、防災力が高まり、絆も深まります

田中豊文 議員



法令遵守(続編)

問 コンプライアンスは重要であるという認識がある一方で、随意契約や労務管理において法令違反の実態があることの乖離をどう埋めるのか、前回の一般質問では明解な答弁がありませんでしたので、改めて伺います。

また、具体的対策として内部で改善が出来ないのであれば、外部の目を入れる仕組みづくりをすべきと考えますが、見解を求めます。

法令遵守を念頭に職務に従事

答 法令遵守を念頭に職務に従事しなければならないと強く思っています。職員一人ひとりの法令遵守の徹底とともに、不祥事を起こさせない人づくり・組織づくりが重要であり、再発防止に徹底して取り組んでまいります。

空家所有者取り違えの件

問 個人所有の建物解体費を公費負担したことについて、真の所有者への賠償請求についてはどのように考えていますか。

また、発端となった戸籍事務の取扱いミスについて、どのような再発防止策を講じていますか。

再発防止に取り組む

答 町が所有者を取り間違えたことで、費用負担する必要がある方に費用を負担させたことに對し、その費用を賠償したものであり、真の所有者への賠償請求は行いません。

戸籍事務については、関係職員の研修とマニュアルによる操作を徹底し再発防止に努めます。



戸籍の取扱いミスは
個人情報の漏えいに直結

白鳥法子 議員



男女共同参画の本気度を問う

問 4月に始まった男女共同参画計画の中に「審議会等における積極的な女性委員の登用を進める」とあります。新設の審議会等や委員の変更で女性委員の割合はどうなりましたか？

答 また、担当課の考え方や計画所管課（政策企画課）からの働きかけは？

令和7年度に女性割合を30%にするという目標に向けた具体的な取り組みは？

今後は具体的に取組む

答 新設は1件で4.8%（21名中1名）。委員の変更は2件で40.0%と11.1%。

団体からの推薦や充て職によるため、結果的に女性が増えなかった。性別にとらわれず選定した結果、男性が多くなった。

計画策定後、各課に計画を配り内容を認識した上で積極的な女性の登用に取り組むよう働きかけました。

今後は、学識経験者は女性がいなかった確認し、関係団体に積極的な女性の推薦を働きかけたい。職員の意識改革をしつつ各課への指導を行います。

ポジティブアクションを！

要望 女性登用率47%を超えている宇部市など、進んでいる自治体の取り組みを参考にされては？

現在さまざまな場面で性別のみならず多様性が求められています。町の本気度をあらゆる事業・施策に織り込み、今後のまちづくりに多様な人々を巻き込み取り組んでいただきたい。

「きらら」



※ポジティブアクションとは

参画機会の格差改善のため、男女いずれか一方に参画の機会を積極的に提供する「積極的改善措置」のことです。

竹田茂伸 議員



地場産業活性化協議会の設置を

問 全国の未開拓市場への販路拡大の課題に対し、特産品の開発、周知宣伝、販売方法等をJA、JF、郵便局、銀行、商工会、観光協会、などの異種事業者が連携し、お互いに協力できるシステムを構築するために、デジタル化に合わせた町主体の地場産業活性化協議会を設立してはいかがでしょうか。

必要な時に設立を考えたい

答 普段から多業種で横断的に協議を行う場がないのが実情です。

現在、経済産業省が本町での「異業種連携による地域活性化モデル」を検証中です。

その結果を施策に活かす際、今後必要性が生じたとき、協議会等の設置を考えたい。

地域格差のない住み良い町とは？

問 20年後には周防大島町の人口は約8千人になると予想されています。一人も取り残すことなく定住につなげていくためには、行政と町民による地域の将来像、特に病院再編計画の見直しと公共交通の青写真の作成が急務です。

本町のどこに住んでも地域格差のない、住み良い町とはどのように考えられていますか。

誰もが安心して暮らせる町

答 町民の皆様が、「心と健康を保ち自然とともに生きがいや、住みやすさを実感でき、保健、医療、福祉や生活環境が充実し、誰もが安心して暮らせる町」と考えています。

どこにいても同じ行政サービスが受けられ、住民の利便性を向上させていくよう努めています。



地域格差のない町づくりを!!

吉村 忍 議員



その後のサルを目撃情報は？

問 サル対策の実施状況について、監視カメラの映像確認状況及び大島大橋本土側下部のサルが侵入したと想定される雑木の伐採に関する進捗状況を伺います。

また、令和3年8月以降に寄せられた目撃情報を伺います。

8月19日を最後に…

答 監視カメラは、世界的な半導体不足の影響により、設置が遅れておりましたが、令和3年12月中に設置が完了する用途がたちました。また、雑木の伐採を、県に再度要望したところ、年内に発注予定であると回答を得ています。

目撃情報は、8月19日を最後に、3ヶ月以上、情報が入っていない状況です。

イノシシ出没注意の看板は？

問 過去の議会において、2度前向きな答弁があった、車両とイノシシとの衝突事故防止対策の注意喚起看板の設置が進まないのはなぜですか？

掲示を進めていきたい

答 国道及び県道への設置は、道路管理者である山口県へ申請し、許可を得なければなりません。その際、強風や走行風等で簡単に飛ばないような措置をするなど条件が厳しいため、なかなか設置が進んでいない状況です。今後は検討を進めるとともに、注意喚起看板については、農林課で10枚製作済みですので、まずは交通に支障のない範囲で、令和3年度末までに掲示を進めていきたい。



速度を抑え、イノシシの飛び出しに注意して走行しましょう。

山中正樹 議員



電話詐欺防止対策を！

問 迷惑電話・電話詐欺防止のために、「自動録音装置付き電話」購入に助成金実施をお願いしたい。

意識改革・啓発活動から

答 1市4町で運営している、柳井地区広域消費生活センターにおいて、「通話録音装置」の貸し出し事業を行っていますが、実績は過去3年間で5件という状況です。

まずは、住民の方の不安をあげることなく、「自分は、だまされない」という思い込みについての意識改革、そのための啓発活動から進めていき、貸し出し件数や相談件数が増加するような状況になれば、助成について考えます。

スマホ教室の実施を！

問 「高齢者向けのスマホ教室」を行政主催で、実施できないか伺います。

実施に向けて調整中

答 「高齢者向けスマホ教室」は旧町単位で開催できないか関係各位とも調整を行い、検討しています。

また、通信環境も新たに大島文化センター、橘総合センター、東和総合センターなど公民館・図書館で児童生徒がWi-Fiを利用できるような環境の構築・拡充を検討していきたい。



スマホ教室

議長執務室

10月～12月の議長の公務



荒川政義議長

山口県町議会議長会及び山口県離島振興市町議会議長会の会長に再任されました。
(任期：令和3年10月3日～令和5年10月2日)

10月 13日～14日(東京)

全国離島振興市町村議会議長会
理事会
町村議会の制度・運営に関する
検討委員会

全国町村議会議長会理事会
全国町村議会議員互助会理事会
中国地区町村議会議長会会長
・事務局長会議

都道府県会長会

全国町村議会議員互助会代議員会

全国町村議員会館臨時評議員会

19日 山口県町議会実務研修会(山口市)

29日 山口県後期高齢者医療広域連合議会
全員協議会(山口市)
令和3年第2回定例会(山口市)

11月 2日 山口県町議会議長会11月定例会
(山口市)

8日 山口県市町総合事務組合議会
第1回定例会(山口市)

11月 9日 第39回離島振興市町村議会議長
全国大会

11日 岩国基地周辺地域の
振興策に関する特別要望(東京)

17日 離島振興関係4団体による離島振
興法改正・延長実現に係る要請活動
(東京)

19日 議会運営委員会
第4回臨時会

24日～26日(東京)

多様な議員で構成された活力ある
地方議会を目指す全国大会
政党との懇談会

第65回町村議会議長全国大会

29日 議会運営委員会
第5回臨時会

12月 4日 林 芳正外務大臣就任祝賀会(山口市)
6日 第4回定例会(初日)

岩国基地関連対策特別委員会
行政・病院事業改革特別委員会

15日 学校跡地施設利用計画の協議(東京)

17日 第4回定例会(第2日)
全員協議会

19日 岸 信夫防衛大臣就任祝賀会(岩国市)

20日 行政・病院事業改革特別委員会

21日 議会運営委員会
第4回定例会(最終日)

24日 岩国市議会議長・副議長来庁対応

監査委員室

10月～12月の実施状況

10月 7日 定期監査(教育委員会総務課・税務課)

28日 例月現金出納検査
(水道事業・下水道事業・病院事業・会計課)

10月 28日 定期監査(政策企画課)

11月 26日 例月現金出納検査
(水道事業・下水道事業・病院事業・会計課)
定期監査(学校教育課)

12月 23日 例月現金出納検査
(水道事業・下水道事業・病院事業・会計課)
定期監査(介護保険課)



新田健介監査委員
(議会選出)

10月から令和3年度の定期監査が始まりました。

定期監査は、監査委員が行う監査の中でも代表的なもので、毎年度、少なくとも1回以上期日を定めて行っています。

どのようなものを監査するのかは地方自治法に定められており、主に各課・各支所の財務に関する事務の執行(予算の執行、収入、支出、契約、現金及び有価証券の保管、財産管理等)について、歳出簿や事業概要書などの提出された書類等を中心に監査を行っています。

議員活動報告

10月 6日	第2回周防大島町 人権教育推進委員会（久保）
7日	森野小学校と城山小学校の 統合に係る地域説明会（栄本）
15日	周防大島町 人権施策推進協議会（山中）
19日	山口県町議会実務研修会 ★ （山中・栄本・白鳥・竹田・山根・ 岡崎・新田・吉村・小田・尾元）
26日	周防大島町学校跡地施設利用 第1回検討委員会 旧油田小学校（小田） 旧棕野小学校（新田）
27日	周防大島町学校跡地施設利用 第1回検討委員会 旧安下庄中学校（吉村）
28日	令和3年第2回 国民健康保険運営協議会（吉村）
11月 11日	令和3年度第1回周防大島町 社会教育委員会議及び 第1回公民館運営審議会（久保）
15日	令和3年度周防大島町 子ども・子育て会議（新田）
19日	議会運営委員会 第4回臨時会
29日	議会運営委員会 第5回臨時会 第2回周防大島町学校跡地施設 利用検討委員会 旧安下庄中学校（吉村）
30日	第2回周防大島町学校跡地施設 利用検討委員会 旧棕野小学校（新田）
12月 6日	第4回定例会（初日） 議会広報編集特別委員会 岩国基地関連対策特別委員会

お詫びと訂正

議会だより第67号5ページ「基金の状況」の中に、「町の債権」とありますが、正しくは「町の債務」です。

お詫びして訂正をさせていただきます。

12月 6日	行政・病院事業改革特別委員会
15日	学校跡地施設利用計画の協議 （小田：東京）
17日	第4回定例会（第2日） 全員協議会
20日	第2回周防大島町学校跡地施設 利用検討委員会 旧油田小学校（小田）
21日	行政・病院事業改革特別委員会 議会運営委員会 第4回定例会（最終日） 地域活性化・害獣・ 防災対策特別委員会
22日	議会広報編集特別委員会 旧安下庄中学校利活用に係る 地域代表説明会（白鳥） 柳井地区広域消防組合議会 第2回定例会（久保・吉村）
24日	岩国市議会議長・副議長来庁対応 （尾元）
27日	柳井地域広域水道企業団議会 第2回定例会（山根）
28日	議会広報編集特別委員会

★10月19日(火) セントコア山口(山口市)で開催された山口県町議会議長会主催の議会議員実務研修会に参加しました。



～研修が終わって講師の先生と～
早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健 氏
（前列右から3人目）

新年のご挨拶

議長 荒川政義



明けましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、町議会の活動に対し、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、議員一同、衷心より感謝いたしております。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症による計り知れない影響が長期にわたって続き、爆発的感染となった第5波の収束とともに、今後の地域経済の活性化や雇用対策、移住・定住対策、福祉や教育、過疎化・高齢化が進む地域社会は、その維持と再生が求められています。

昨年の9月議会において、町民の皆様の安心安全を大前提とし、地域活動を再開させるために、「町民の町内での行動自粛制限の緩和を求める要請書」を周防大島町長へ提出いたしました。

取り戻せつつある日常、急減速した地域経済の着実な復興を切に願っております。

また、新たな時代にふさわしい、情報通信技術を活用するための環境整備も非常に重要であり、周防大島においても、Wi-Fiや5Gの環境を早く整えることが必要であると思っております。

そして、小中学校の統廃合が進む中、学校施設の利活用は、前向きな発想で活用策を模索していくことが大切であり、その施設を地域活性化の活動拠点にすることは有効活用へとつながり、新たな価値を生み出すことでしょう。

時代の変革とともに、女性や若者をはじめデジタル技術の活用等により、多くの方々の声を反映し、活力ある議会となるよう取り組んでまいります。本年も、町民の皆様方のご理解と信頼の向上に一層取り組み、ご期待に沿えられるよう、誠心誠意、努力いたす所存でございます。

皆様方にとりまして、本年が幸せ多き一年となりますようご祈念を申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

編集後記

明けましておめでとうございます。

「いつの時代なの？」との声が聞こえそうですが、私の子どもの頃には、正月にはコマ回し、かるた、凧揚げをして遊んでいました。年賀状といえば、あて名書きはもちろんのことあいさつ文や挿絵まで、すべてが手書きでした。最近では、お店や自宅のパソコンで印刷する方がほとんど。そればかりか、SNSで新年のあいさつを送信する方も増えてきています。



さて、正月気分はこれくらいにしまして、習慣は、時代とともにゆっくり変化していきますが、グローバル時代に入り、ますます加速しています。我々は、変化に乗り遅れることなく追従し、時には先読みして対応していくことが重要と考えます。

本年も「議会だより」をご愛読いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

議会広報編集特別委員会委員 竹田茂伸

編集委員会

委員長 吉村 忍
副委員長 栄本 忠嗣
委員 山中正樹 白鳥法子 竹田茂伸
山根耕治 岡崎裕一

議会広報・議事録を公開しています。
議事録は各図書館にも備えています。



発行／周防大島町議会

〒742-2192

周防大島町大字小松126-2

TEL：0820-74-1003（議会事務局）

編集／議会広報編集特別委員会

印刷／（有）日良居タイムス